

トヨタ純正

クリーンシーリングライト(ナノイーX搭載)

取付要領書

このたびはトヨタ純正「クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載)」をお買い上げいただきありがとうございます。

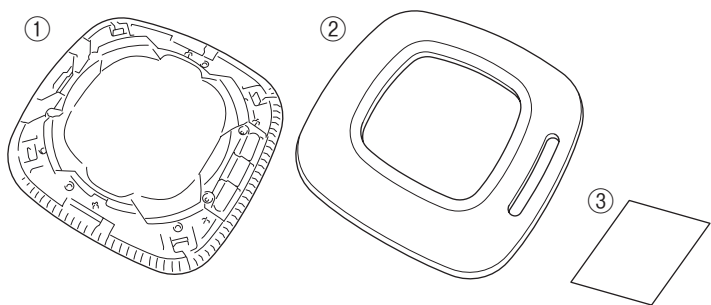
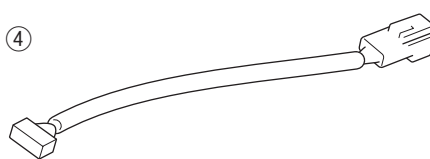
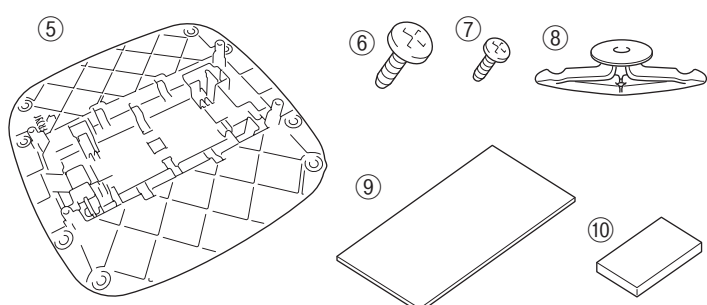
本書は「クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載)」を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

別紙の「簡易マニュアル」は、必ずお客様にお渡しください。

品 番

本体セット	0852A-00012	ホワイト色仕様
	0852A-00032	ダークシルバー色仕様
サブハーネス	0852A-00040	———
フィッティングキット	0852A-28020	———

構成部品

本体セット(0852A-00012・0852A-00032)		No.	品 名	品番	個数
	①	メインユニット	———	1	
	②	アウターパネル	———	1	
	③	簡易マニュアル	———	1	
サブハーネス(0852A-00040)		No.	品 名	品番	個数
		④	サブハーネス	———	1
フィッティングキット(0852A-28020)		No.	品 名	品番	個数
	⑤	ケース	———	1	
	⑥	スクリュー (φ4×12mm)	———	4	
	⑦	スクリュー (φ2.6×10mm)	———	4	
	⑧	トグラー	———	4	
	⑨	黒色シート (100mm×200mm)	———	1	
	⑩	スポンジテープ (50mm×80mm)	———	3	

取り付け上の注意事項

この要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

△ 警告 ……警告事項を守らないと死亡または重大な傷害を負う可能性があります

△ 注意 ……注意事項を守らないと障害を生ずる可能性があります

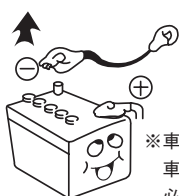
注意 ……注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性があります

アドバイス ……スピーディに作業するうえで作業者に知っておいて欲しいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 付属のハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (3) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (5) 取り付け面に汚れやほこり、油脂分が付いていると脱落、剥がれの原因になります。脱脂剤等で十分に拭き取り、脱脂してください。

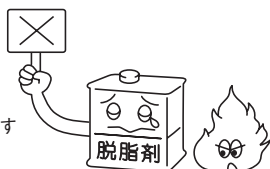
取り付ける前に

●バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

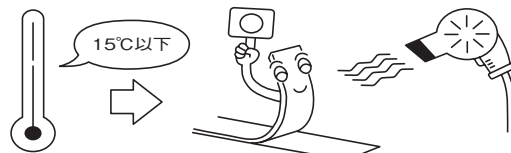


※車両仕様によっては
車両部品を取りはずす
必要があります

●脱脂及び両面テープ接着部を
脱脂剤等を使用して拭く際、
火気を近づけないよう充分に注意する

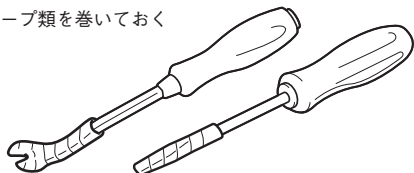


●外気温度が15℃以下の場合、両面テープの接着力が
低下しますので、接着テープ部と取り付け面を
ドライヤー等で暖めて取り付ける



工具での傷つき防止対策

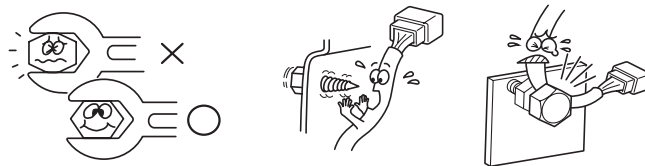
●(－)ドライバ、クリップリムーバー等の先端に
ビニールテープ類を巻いておく



部品の取り付けは

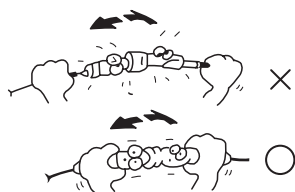
●寸法にあった工具を使う

●裏側に注意し、ハーネスかみ込みに注意する



配線は

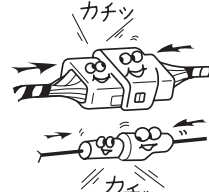
●コネクタは本体を持ってははずす



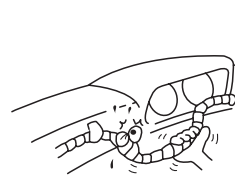
●車両ハーネスとまとめたり、
クランプを使用して固定する



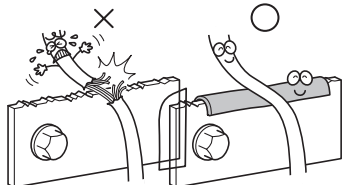
●コネクタは確実に接続する



●無理に引っ張らない



●バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



●車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する

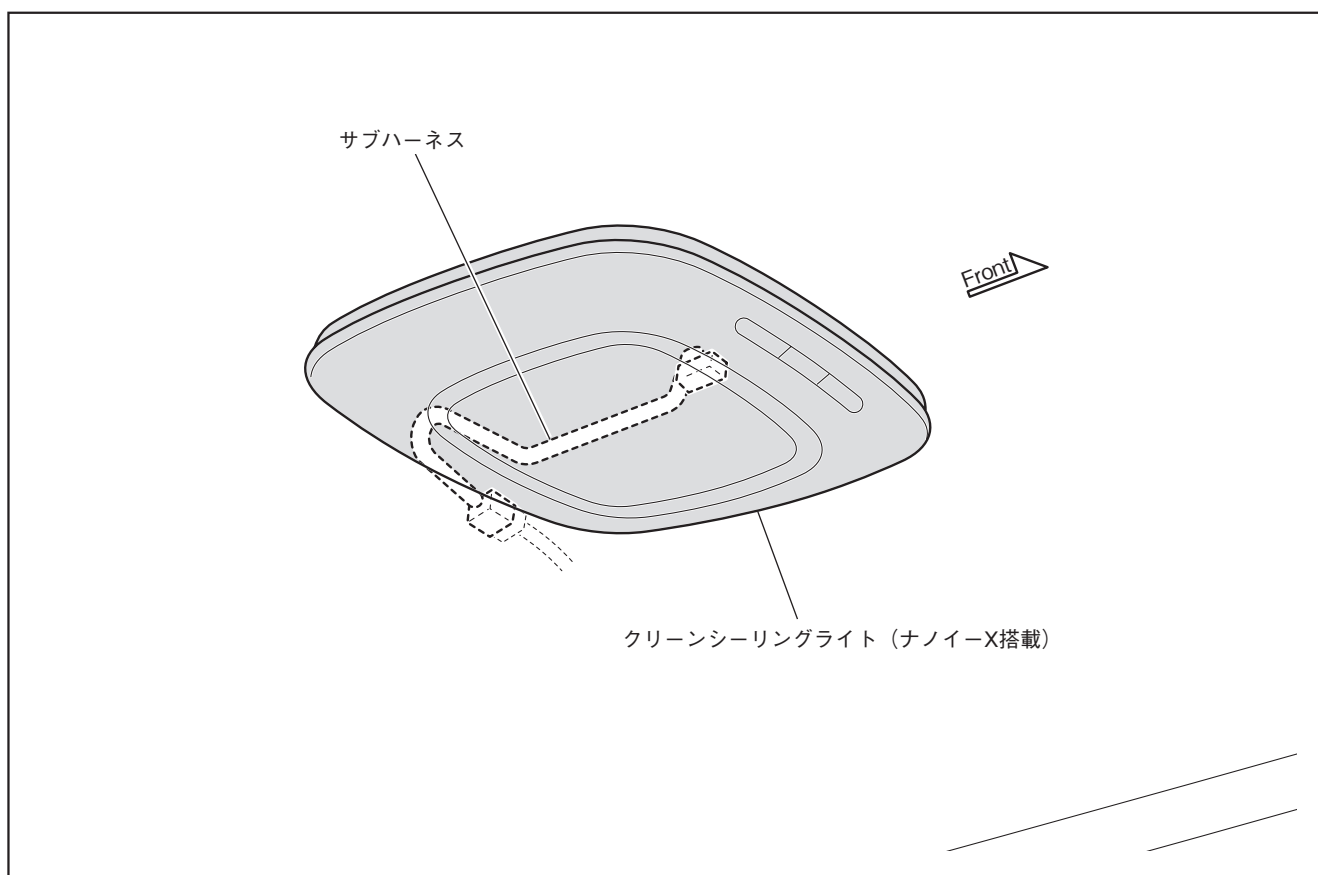


取り付け完了後は

●取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付け概要



PA-QV-001

必要な工具等

■ 取り付けに必要な工具等

一般工具

ケガキ針 (φ 3)

ハサミ

保護シート

ケブラー手袋

サインペン

マスキングテープ

ガムテープ

保護メガネ

■ 取りはずしに必要な工具

一般工具

テープ

始業点検

ルームランプ・イルミネーション等、電気系統の作動確認を実施してください。

作業前準備

バッテリーの (－) 端子の接続をはずす。

👉 アドバイス

ハイブリッド車の場合は補機バッテリーの (－) 端子の接続をはずしてください。

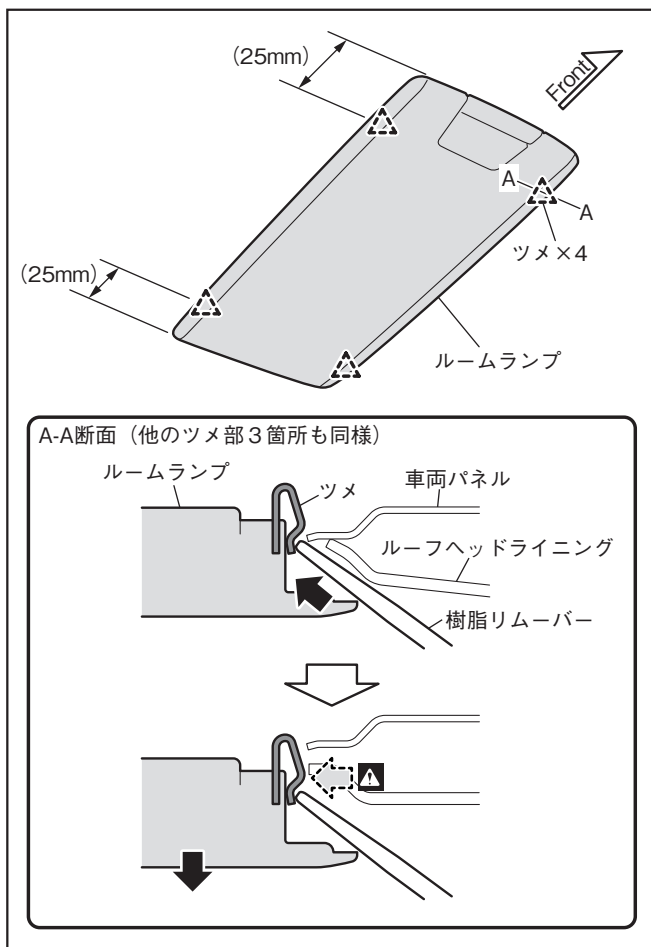
⚠ 警告

バッテリーの (－) 端子の接続をはずさずに作業を行い、ショートした場合、傷害、火災及び車両や製品の故障、破損の原因につながる恐れがあります。

⚠ 注意

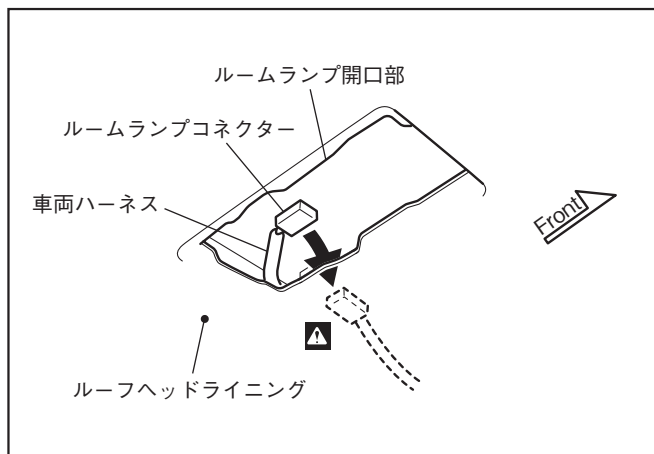
ルーフヘッドライニングの粉が目に入り負傷する恐れがある為、必ず保護メガネを着用して作業してください。

車両部品の取りはずし



PA-QV-A01

取り付け要領



PA-QV-B01

ルームランプの取りはずし

1. ツメ（4箇所）の嵌合をはずし、ルームランプを取りはずす。

注意

- ・ルーフヘッドライニングが破損する恐れがある為、ツメが引っ掛かった状態でルームランプを引っ張らないでください。
- ・車両ハーネスの断線する恐れがある為、ルームランプを取りはずす際、車両ハーネスを引っ張らないようにしてください。

アドバイス

- ・ルームランプは再使用しません。
- ・図中◀方向にツメを押してください。

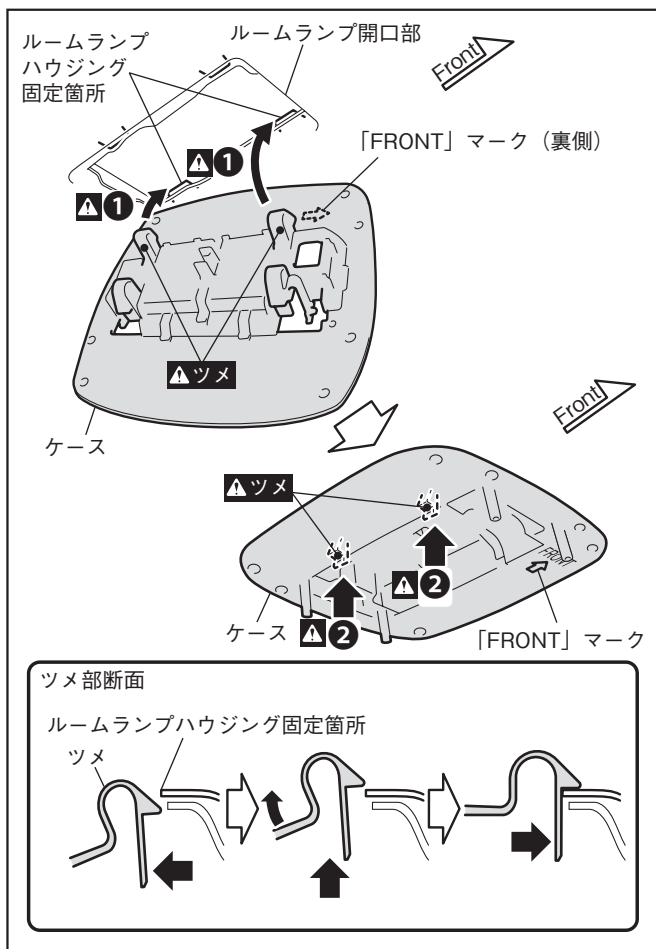
2. ルームランプから車両コネクタを取りはずす。

ルーフヘッドライニングの加工

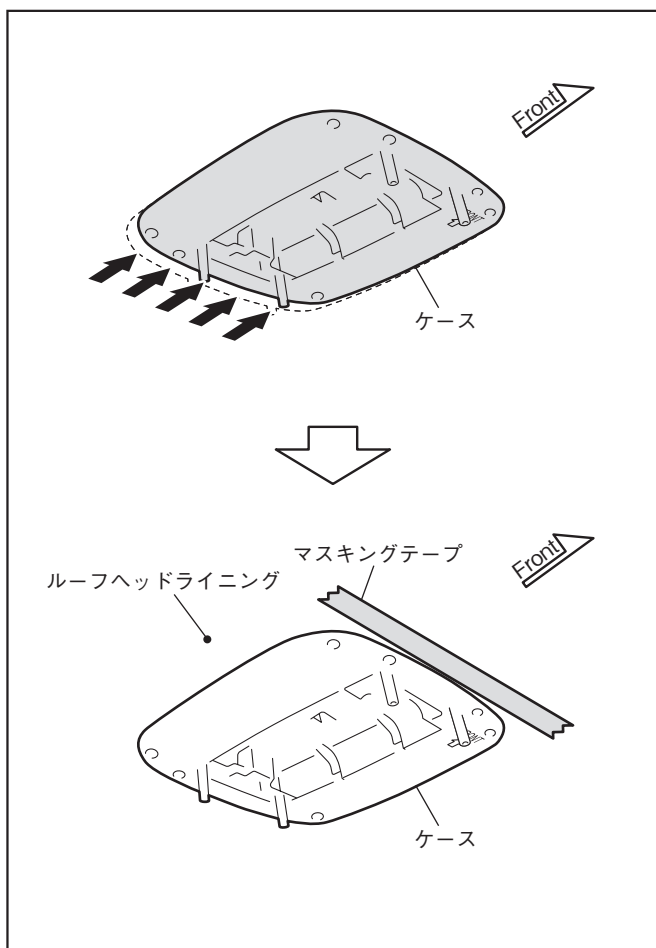
1. ルームランプコネクタ及び車両ハーネスを車両後方側のルーフヘッドライニング裏側に押し込む。

注意

後工程でルームランプ部を引き出すため、押し込み過ぎないようにしてください。



PA-QV-B02



PA-QV-B03

- ツメ（4箇所）を①→②の順番で嵌合し、ケースを取り付ける。

注意

ツメ（4箇所）は必ず①（助手席側）→②（運転席側）の順番で嵌合してください。4箇所を同時に嵌合した場合、ツメを破損する恐れがあります。

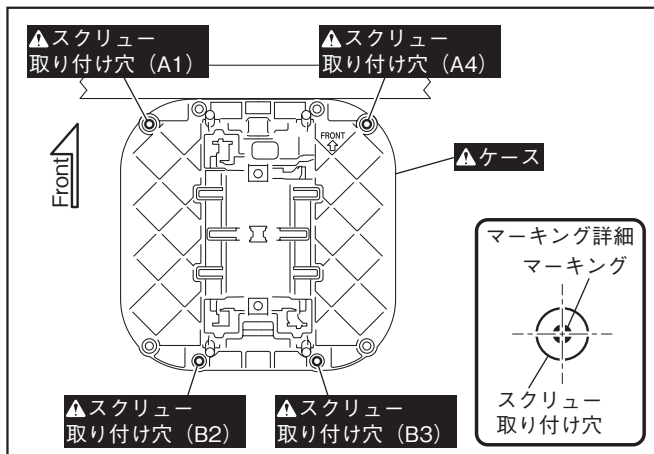
アドバイス

図中←方向にツメを押してください。

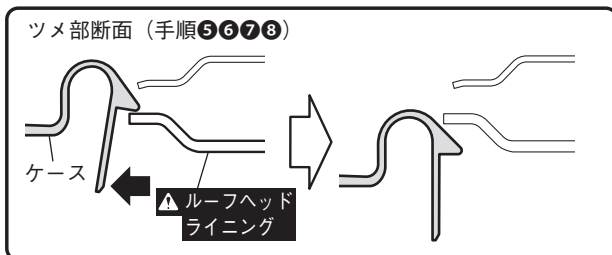
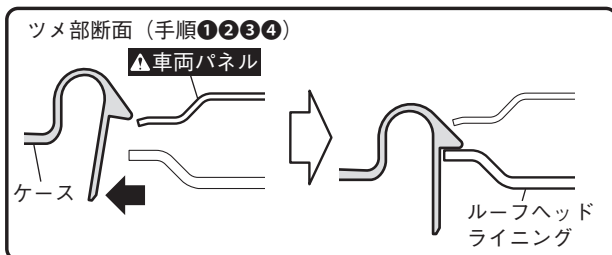
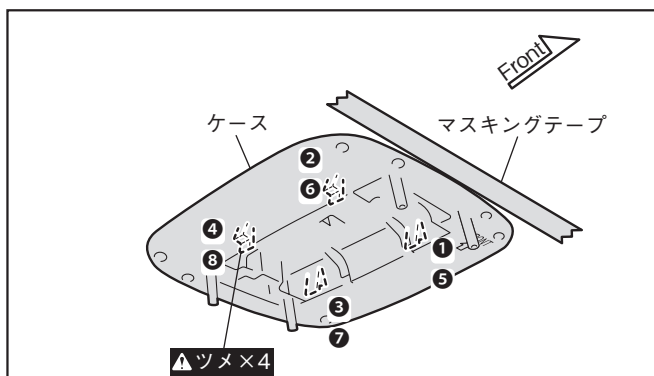
- ケースを車両前方へ平行に押し当て、ケースの前縁に沿ってマスキングテープをルーフヘッドライニングに貼り付ける。

注意

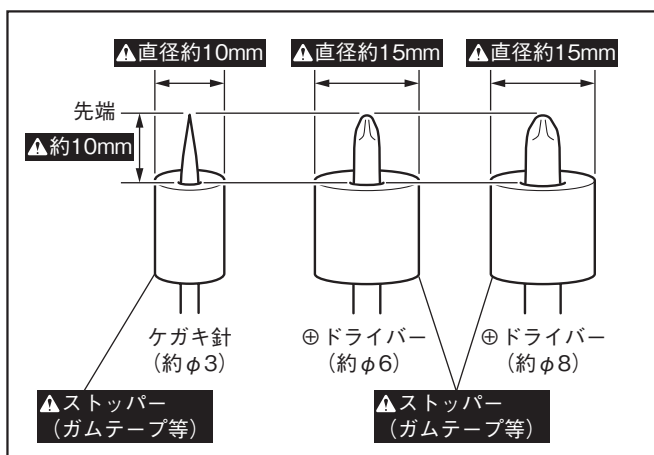
ケースを車両前方へ平行に押し当てる際、ケースが回転方向に動かないよう注意してください。



PA-QV-B04



PA-QV-B05



PA-QV-B06

- 左図で示すスクリュー取り付け穴の中心をサインペンでマーキングする。

注意

- ・ケースの車両前方は外側、車両後方は内側にマーキングします。間違った位置にマーキングしないよう注意してください。
- ・ケースの位置をずらさないようにマーキングしてください。

- ツメ (4箇所) の嵌合を①→②→③→④の順番で車両パネルからはずす。
- ツメ (4箇所) を⑤→⑥→⑦→⑧の順番でルーフヘッドライニングからはずしケースを取りはずす。
- 位置決めで使用したマスキングテープを剥がす。

注意

- ・ツメ (4箇所) は必ず、
①→②→③→④ (車両パネル)、
⑤→⑥→⑦→⑧ (ルーフヘッドライニング)、
の順番で慎重にはずしてください。
手順を守らなかった場合、ツメを破損する恐れがあります。
- ・ケースが脱落し破損する恐れがあるため、ケースに手を添えた状態で作業してください。

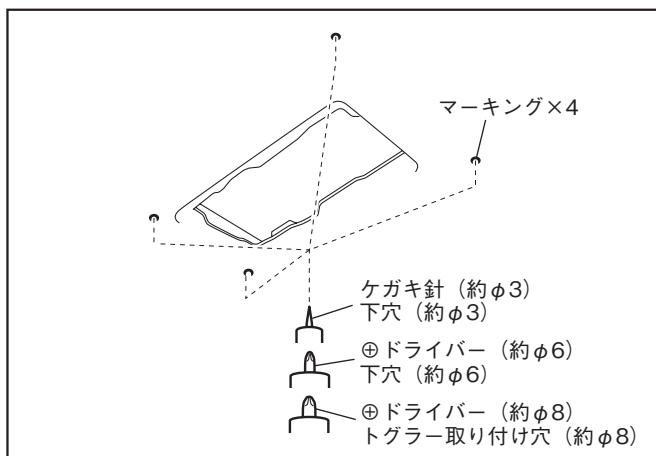
アドバイス

図中←方向にツメを押してください。

- ケガキ針 (約φ3)、⊕ドライバー (約φ6 及び 約φ8) にストッパー (ガムテープ等) を巻き付ける。

注意

- 車両外板 (天井) を傷つける恐れがある為、下記に注意して作業を行ってください。
- ・先端から 10mm の位置にストッパー (ガムテープ等) を巻き付けてください。
 - ・ストッパー (ガムテープ等) は直径が図の寸法以上になるように取り付けてください。
 - ・何度も使用している場合、ストッパー (ガムテープ等) がたわみ、先端からストッパーまでの寸法が長くなることがあります。穴あけ及び穴を広げる前にストッパーの位置を確認してください。

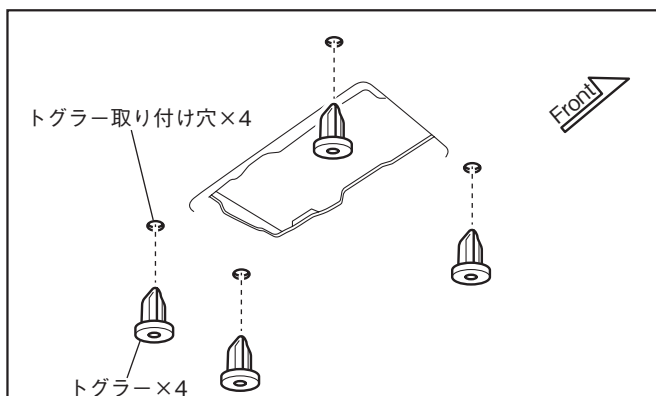


PA-QV-B07

9. ケガキ針 (約φ3) でマーキング (4箇所) に下穴を開ける。
10. ⊕ドライバー (約φ6) → ⊕ドライバー (約φ8) の順番で下穴に挿し込み、トグラー取り付け穴 (4箇所) を作成する。

注意

- ・ルーフヘッドライニングにのみ、加工を行います。他の車両部品が傷つく恐れがある為、挿し込み過ぎないように注意してください。
- ・車両ハーネス損傷の恐れがある為、車両ハーネスの位置を確認してから作業してください。

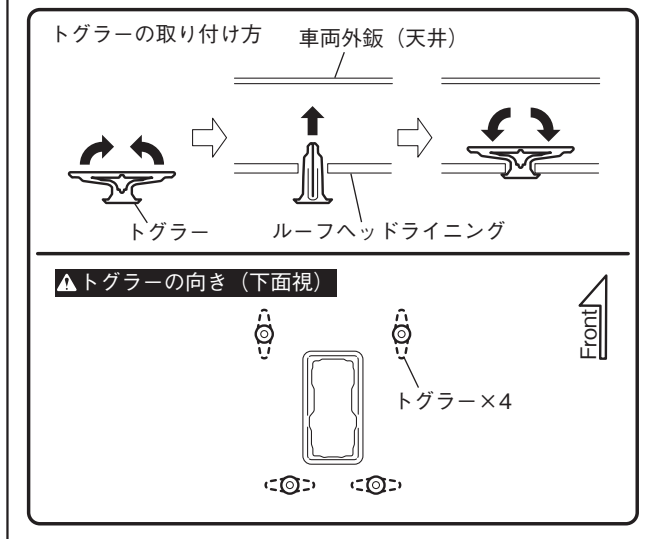


トグラーの取り付け

1. トグラー (4個) を折り曲げる。
2. トグラー (4個) をトグラー取り付け穴 (4箇所) に差し込む。
3. トグラー (4個) の先端を広げる。

注意

トグラー (4個) の先端は左図の向きになるように広げてください。



PA-QV-B08

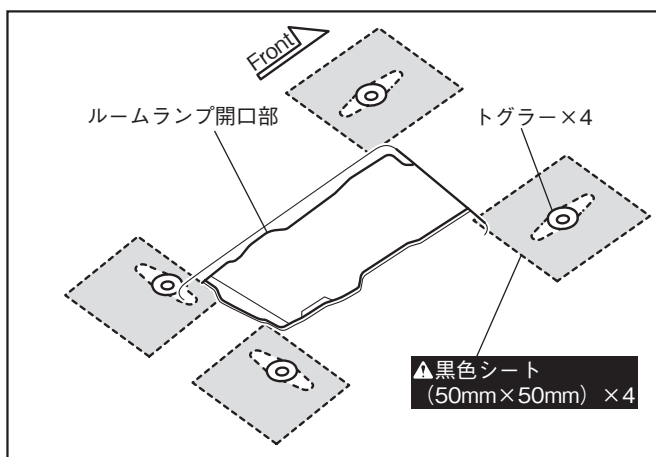
4. トグラー (4個) の先端に黒色シート (50mm × 50mm、4枚) を貼り付ける。

注意

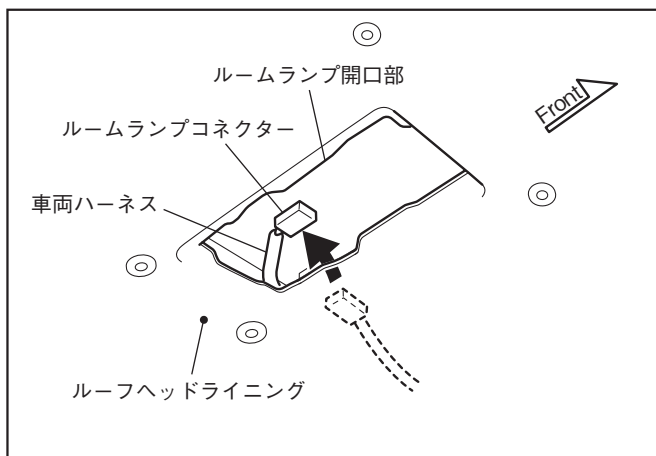
黒色シート (50mm × 50mm、4枚) はルームランプ開口部から出ないように貼り付けてください。

アドバイス

黒色シートはハサミで切って使用してください。



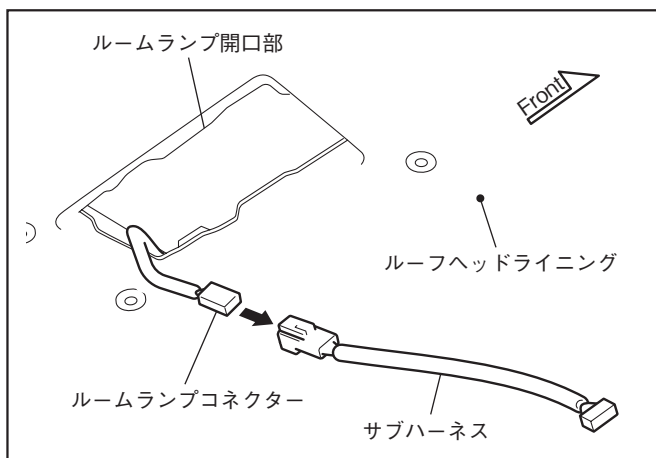
PA-QV-B09



PA-QV-C01

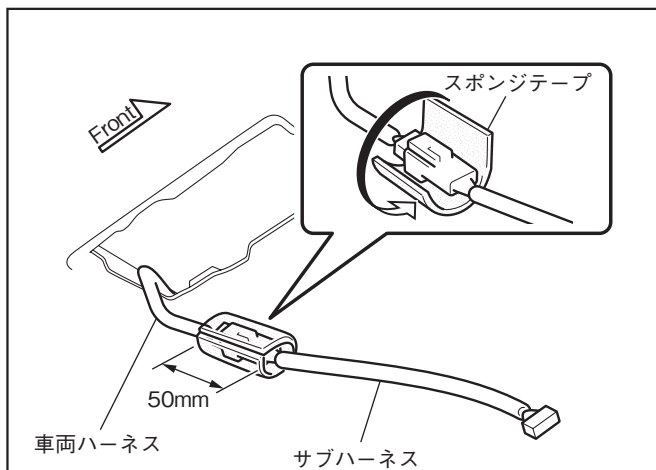
サブハーネスの取り付け

1. ルームランプコネクター及び車両ハーネスをルームランプ開口部から取り出す。



PA-QV-C02

2. ルームランプコネクターをサブハーネスに接続する。



PA-QV-C03

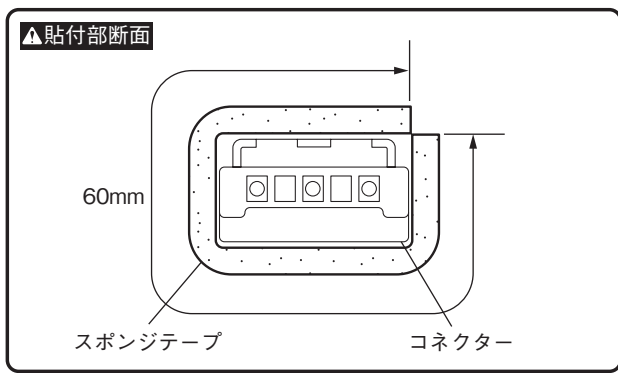
3. 分岐コネクター接続部にスポンジテープ (50 × 60mm) を貼り付ける。

注意

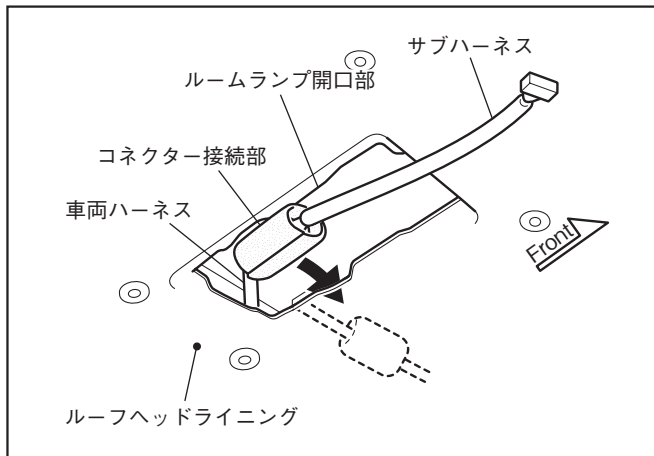
貼付部断面を参照し、コネクター接続部にスポンジテープを貼り付けてください。貼付部断面と異なる場合、スポンジテープが剥がれる恐れがあります。

アドバイス

スポンジテープはハサミで切って使用してください。



PA-QV-C03



PA-QU-C04

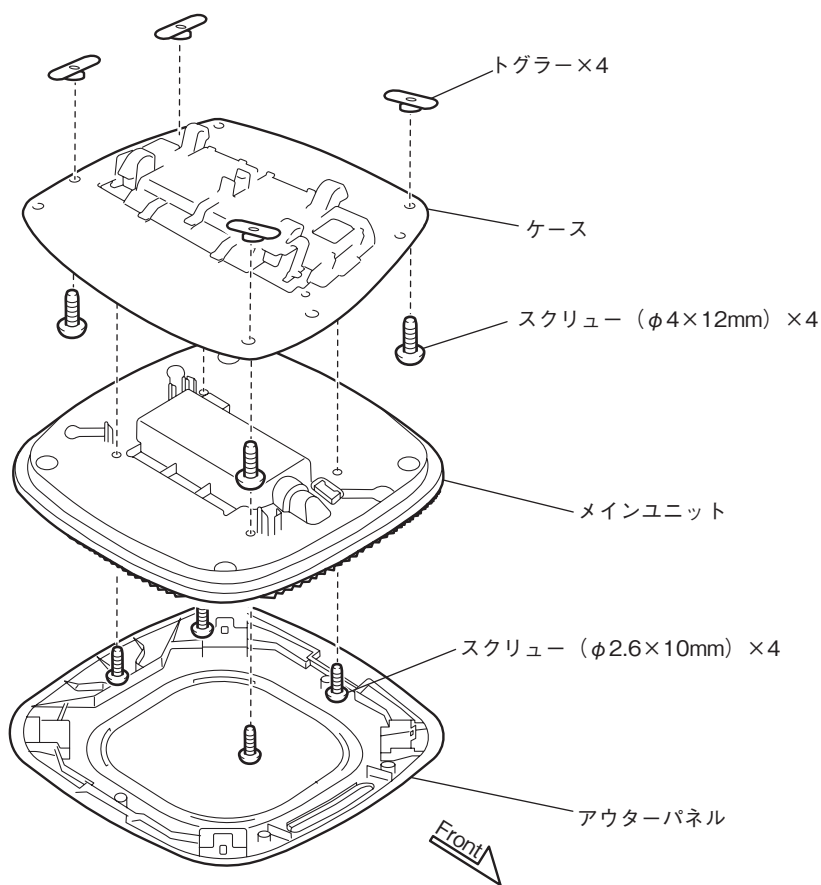
4. コネクター接続部を車両左側のルーフヘッドライニング裏側に押し込む。

注意

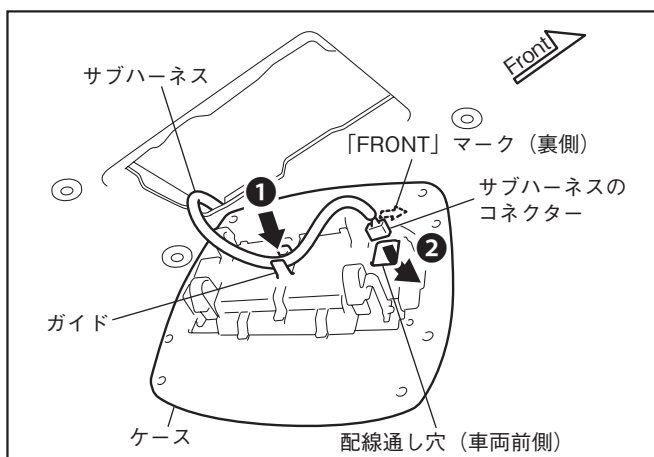
- ・車両ハーネスに無理な力が加わらないようにしてください。
- ・ルーフヘッドライニングにしわや折れ目が付く恐れがあるため、ルーフヘッドライニングを必要以上に押し下げないでください。

「ケース」「メインユニット」「アウターパネル」の取り付け

取り付け概要図



PA-QV-D01



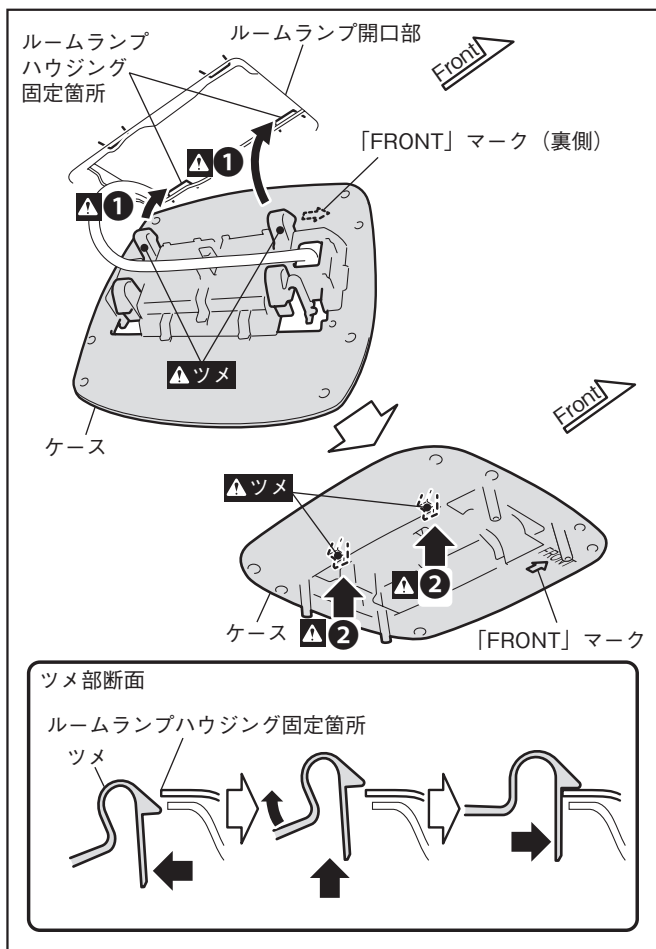
PA-QV-D02

ケースの取り付け

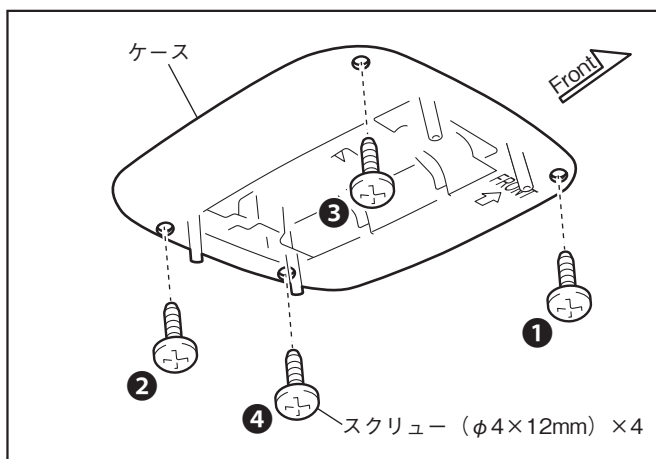
1. ①に従い、サブハーネスをケースのガイドに挿入する。
2. ②に従い、サブハーネスのコネクターをケースの配線通し穴に通す。

アドバイス

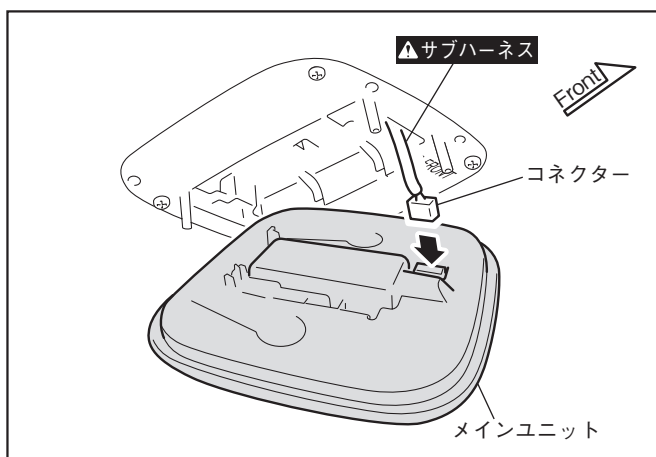
サブハーネスのコネクターは、左図で示す配線通し穴（車両前側）に通してください。



PA-QV-D03



PA-QV-D04



PA-QV-D05

3. ツメ（4箇所）を①→②の順番で嵌合し、ケースを取り付ける。

注意

- ・ツメ（4箇所）は必ず①（助手席側）→②（運転席側）の順番で嵌合してください。4箇所を同時に嵌合した場合、ツメを破損する恐れがあります。
- ・ツメに無理な力が加わらないようにしてください。ツメを破損する恐れがあります。

アドバイス

図中←方向にツメを押してください。

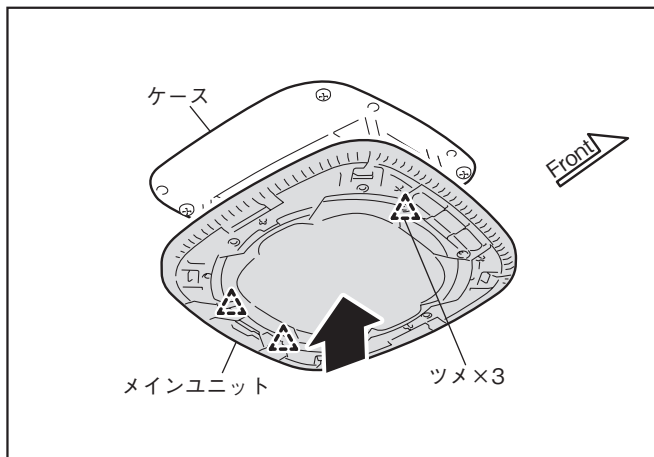
4. スクリュー（φ4×12mm、4本）を①→②→③→④の順番で仮締めしてケースを仮固定する。
5. スクリュー（φ4×12mm、4本）を①→②→③→④の順番で本締めしてケースを固定する。

メインユニットの取り付け

1. サブハーネスのコネクターをメインユニットに接続する。

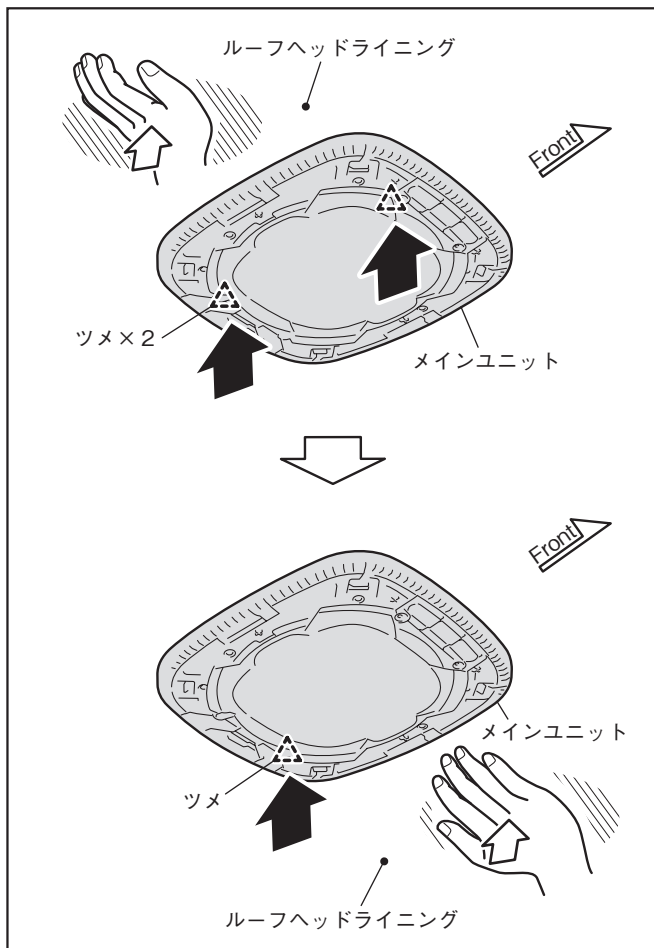
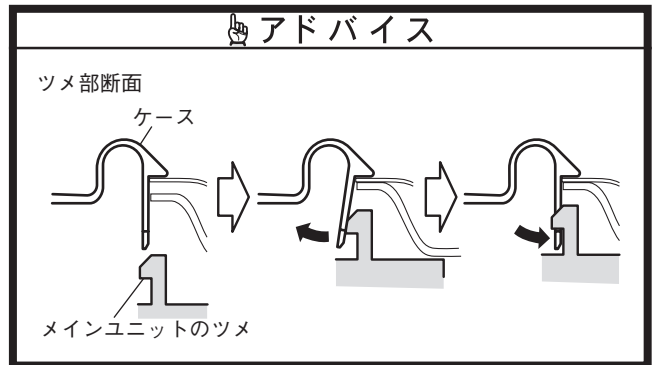
注意

サブハーネスが断線する恐れがある為、サブハーネスのコネクターを接続する際、サブハーネスに無理な力が加わらないようにしてください。



PA-QV-D06

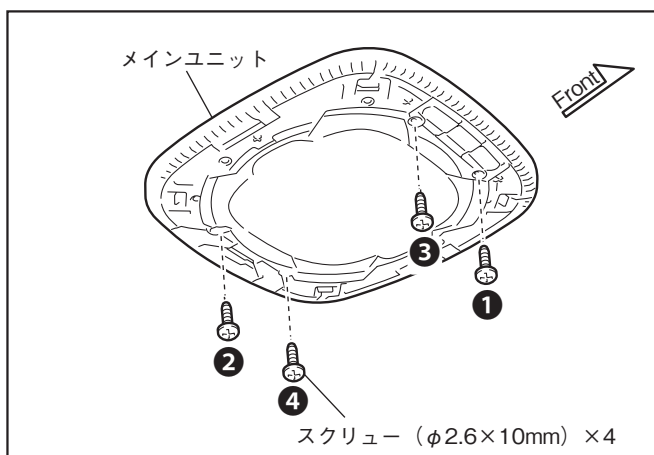
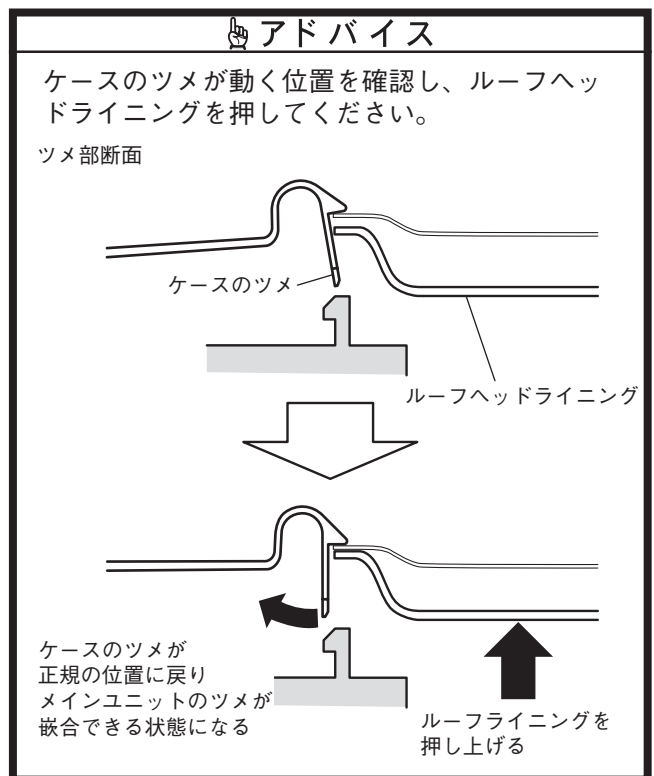
2. ツメ (3箇所) を嵌合し、ケースにメインユニットを仮固定する。



PA-QV-D07

■ ツメが嵌合しない場合

3. 左図で示す箇所を押しながら、ツメ (3箇所) を確実に嵌合してください。



PA-QV-D08

4. スクリュー (φ2.6×10mm、4本) を①→②→③→④の順番で仮締めしてメインユニットをケースに仮固定する。
5. スクリュー (φ2.6×10mm、4本) を①→②→③→④の順番で本締めしてメインユニットをケースに固定する

作動確認

車両の補機バッテリーの⊖端子を接続し、「■ 照明機能」及び「■ ナノイーX機能」の作動を確認してください。

■ 照明機能

【作動確認手順】

【点検項目】

【処 置】

■作業 1.

- ・エンジンがOFFであることを確認
- ・フロント室内灯に「ドアポジション」がある場合、「ドアポジション」にする

■製品状態

- ・照明状態確認
面発光照明：消灯
間接光照明：消灯

はい

クリーンシーリングライト
(ナノイーX搭載) 本体を交換
する※1

いいえ

バッテリー～クリーンシーリング
ライト (ナノイーX搭載)
コネクタ～+B端子間の点検をする
(電圧降下の原因を取り除く) ※1

はい

サブハーネスのコネクタは
ルームランプのコネクタに
確実に接続されているか？

いいえ

コネクタを確実に接続する

■作業 2.

- ・ドアを開ける

■製品状態

- ・照明状態確認
面発光照明：点灯
間接光照明：点灯

はい

いいえ

■作業 3.

- ・面発光照明ボタンを数回押す
- ・間接光照明ボタンを数回押す

■製品状態

- ・照明状態確認
面発光照明：操作に応じて点灯/消灯
間接光照明：操作に応じて点灯/消灯

はい

いいえ

■作業 4.

- ・照明がともに点灯している状態で
ドアを閉めてキーロックする

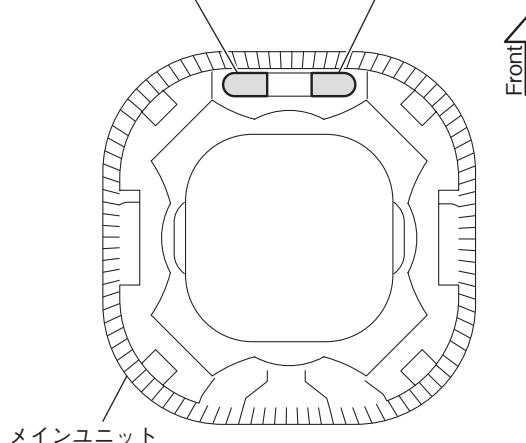
■製品状態

- ・照明状態確認
面発光照明：消灯
間接光照明：消灯

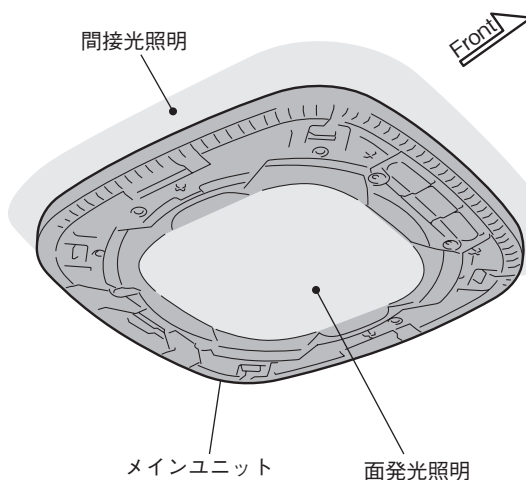
はい

いいえ

間接光照明ボタン 面発光照明ボタン



間接光照明



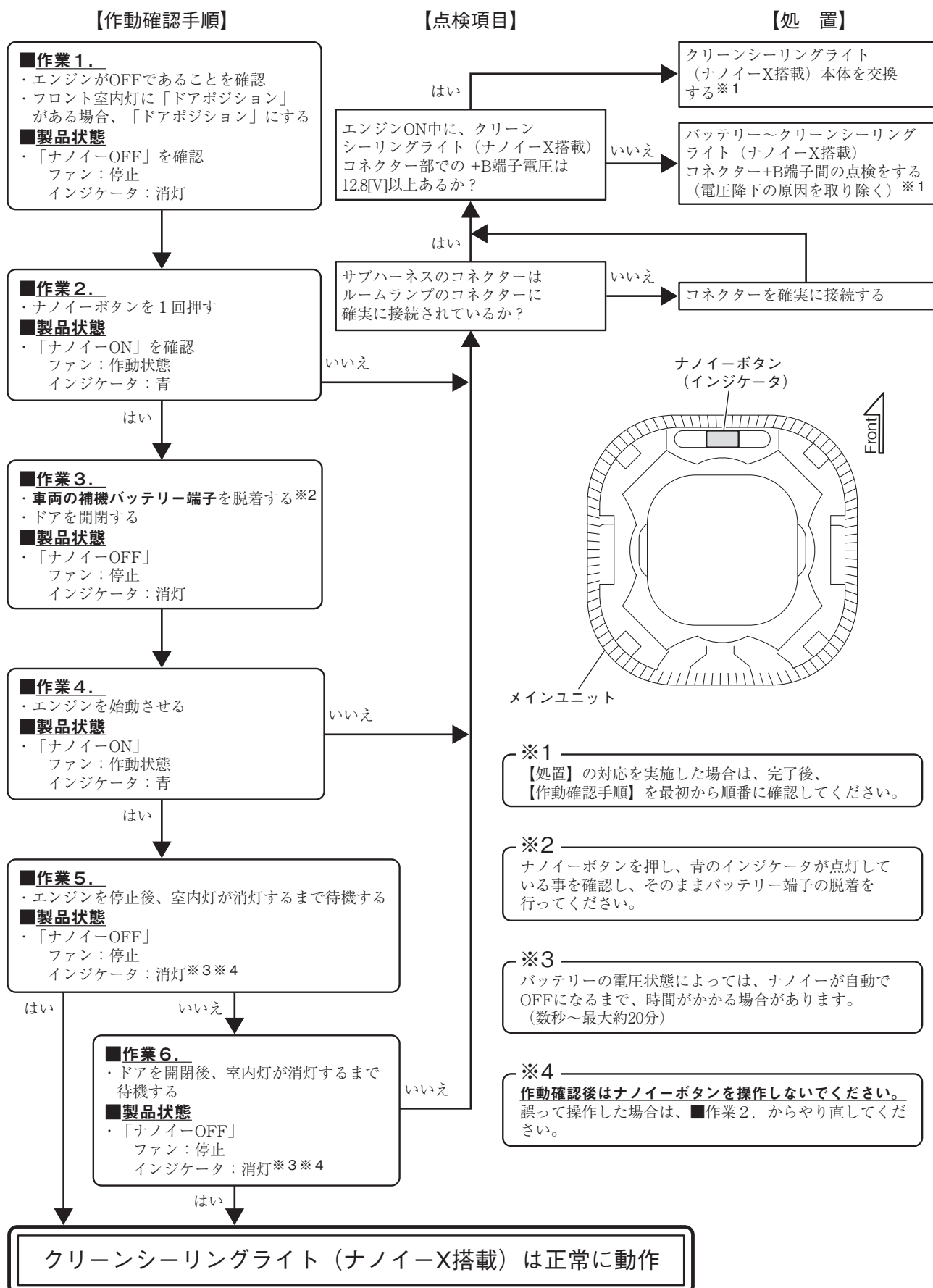
※1

【処置】の対応を実施した場合は、完了後、
【作動確認手順】を最初から順番に確認してください。

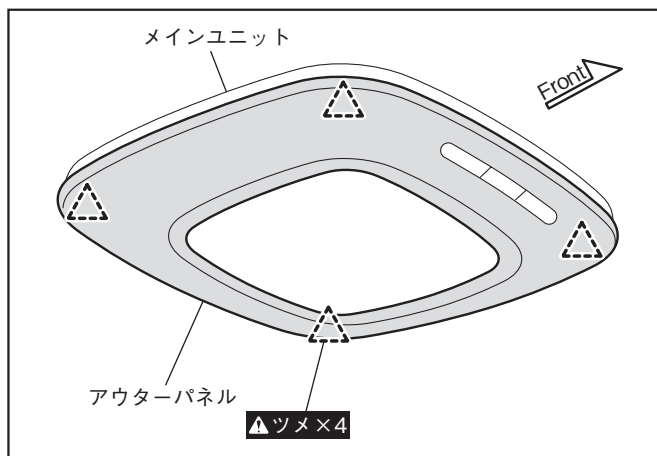
クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載) は正常に動作

■ナノイーX機能

ナノイーXは、エンジンのON/OFFに連動して動作が可能です。ただし、ナノイーボタンの操作によってOFF状態にすると、エンジンのON/OFFに関わらず、次にボタン操作が行われるまでOFF状態を継続します。
初期設定が、エンジンのON/OFFに連動して、ナノイーXが作動する状態となるよう、間違いのないように実施してください。



アウターパネルの取り付け



アウターパネルの取り付け

1. ツメ（4箇所）を嵌合し、アウターパネルをメインユニットに取り付ける。

注意

アウターパネルが脱落する恐れがあるため、ツメ（4箇所）は確実に嵌合してください。

最終確認

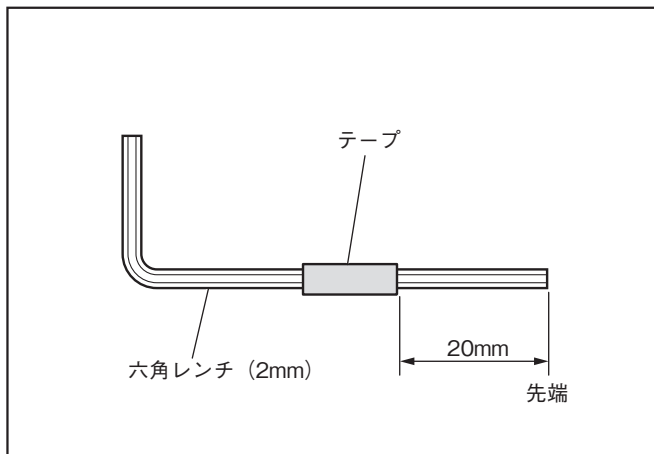
1. 製品及び車両部品に傷、汚れがないか確認してください。
2. ハーネス類のかみ込み及び取り付けミスがないかもう一度確認してください。
3. ルームランプ、イルミネーション等、電気系統に異常がないか確認してください。

バッテリー復元時の注意事項

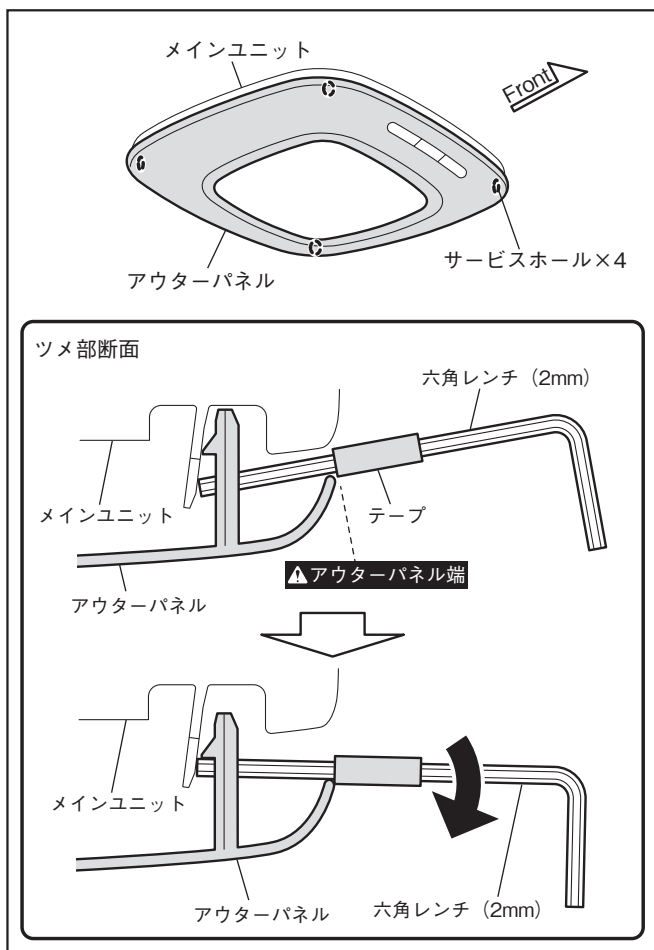
バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

取りはずし要領



PA-QU-E01



PA-QV-E02

アウターパネルの取りはずし

1. 六角レンチ (2mm) の先端から **20mm** の位置にテープ等を巻き付けてマーキングする。

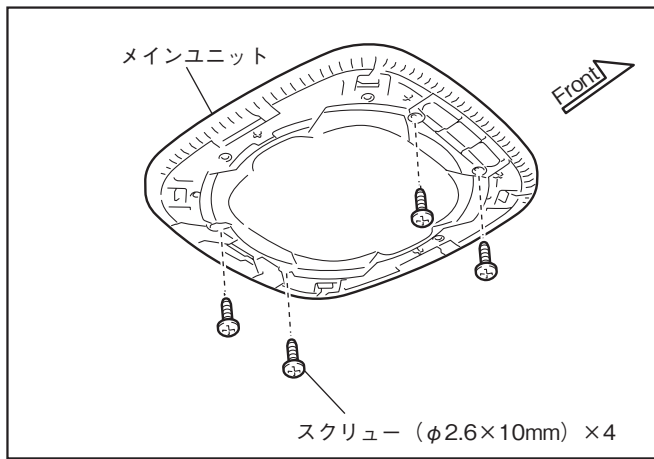
2. メインユニットのサービスホール (4箇所) に六角レンチ (2mm) をマーキングの位置まで挿入し、ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、アウターパネルを取りはずす。

注意

- ・メインユニット及びアウターパネルが破損する恐れがあるため、六角レンチ (2mm) を差し込みすぎないように注意してください。
- ・アウターパネルが脱落し破損する恐れがあるため、アウターパネルに手を添えた状態で作業してください。

アドバイス

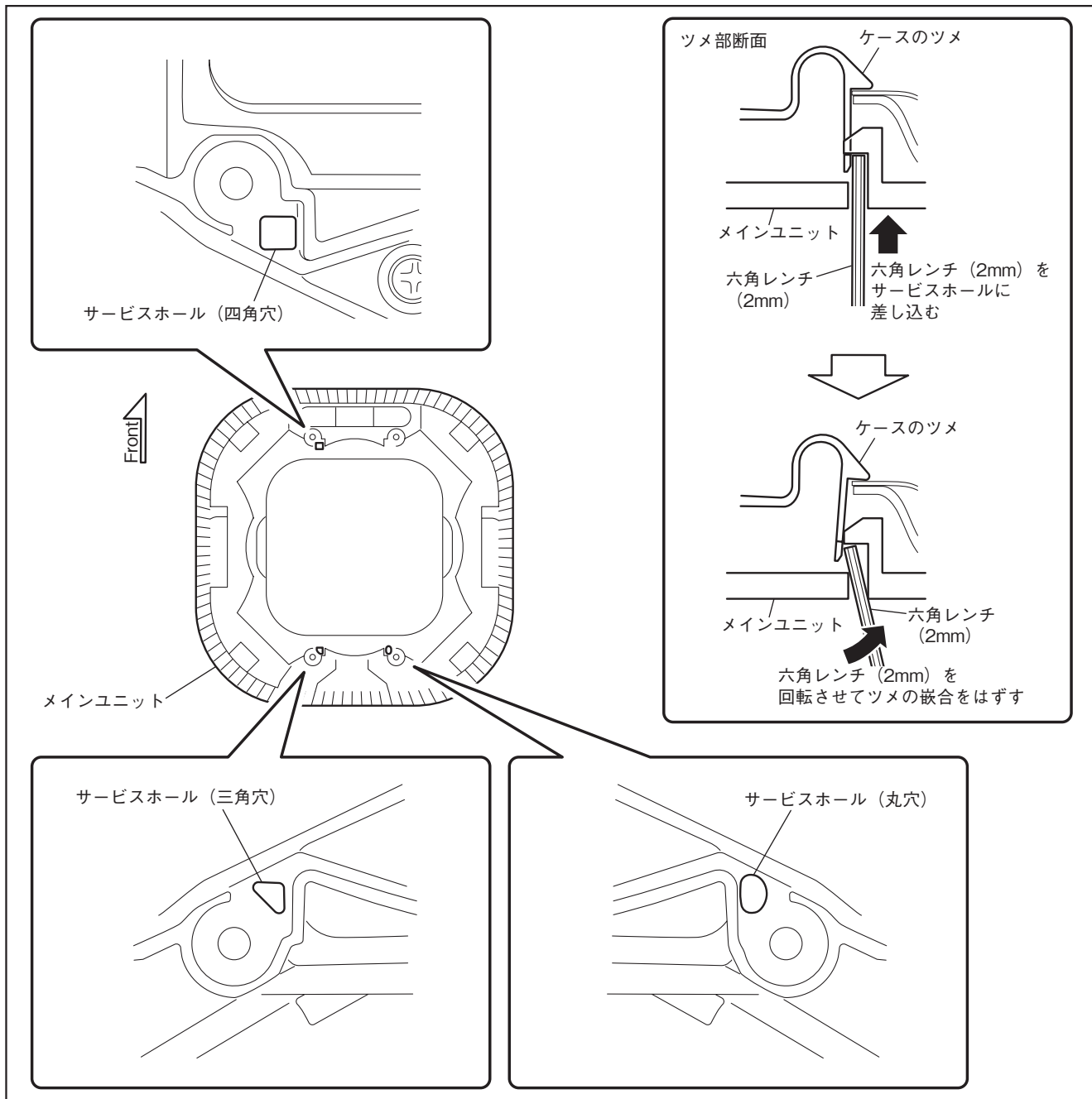
サービスホールから六角レンチをテープの位置まで押し込み、六角レンチを下方向 (図中↓方向) に回転させアウターパネルを押し下げてください。



PA-QV-E03

メインユニットの取りはずし

1. スクリュー (φ2.6×10mm、4本) をはずす。

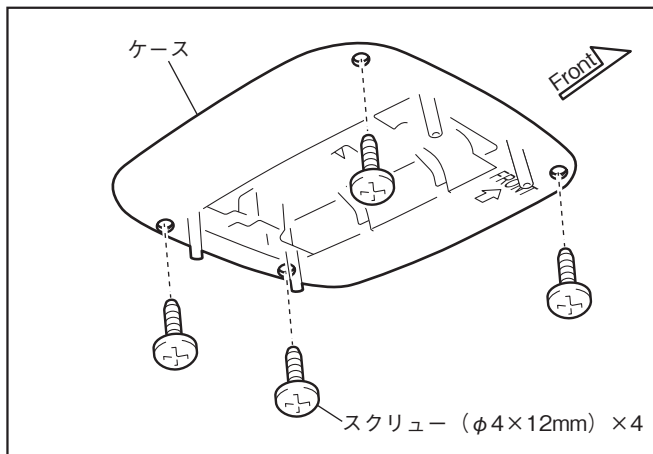


PA-QV-E04

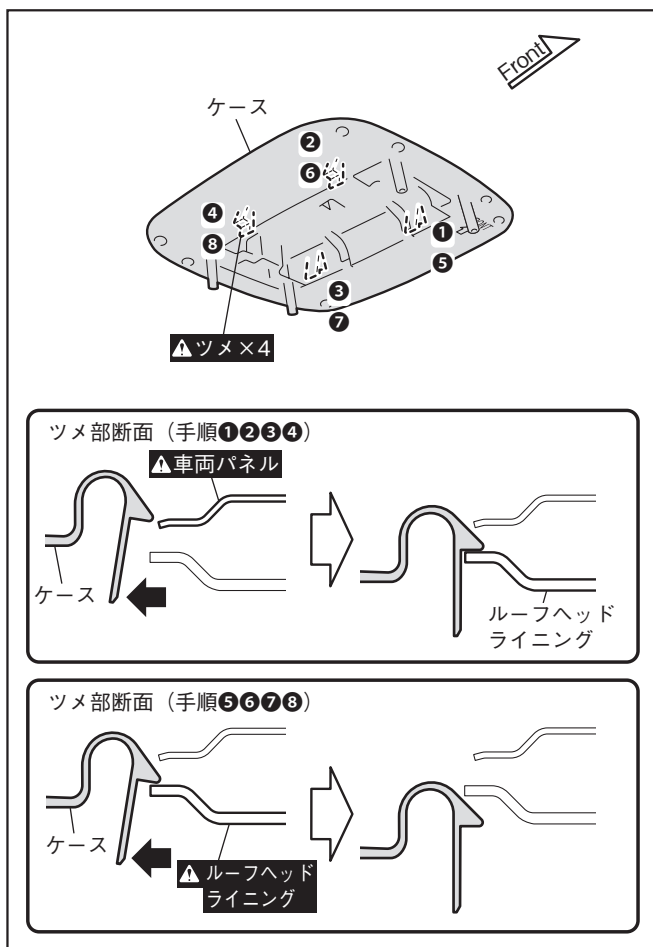
2. サービスホール (**四角穴、三角穴および丸穴**) に六角レンチ (**2mm**) を挿入し、ツメ (各1箇所) の嵌合をはずす。

注意

メインユニットが脱落し破損する恐れがあるため、メインユニットに手を添えた状態で作業してください。



PA-QV-E05



PA-QV-E06

ケースの取りはずし

1. スクリュー ($\phi 4 \times 12\text{mm}$ 、4本) をはずす。

2. ツメ (4箇所) の嵌合を①→②→③→④の順番で車両パネルからはずす。
3. ツメ (4箇所) を⑤→⑥→⑦→⑧の順番でルーフヘッドライニングからはずしケースを取りはずす。

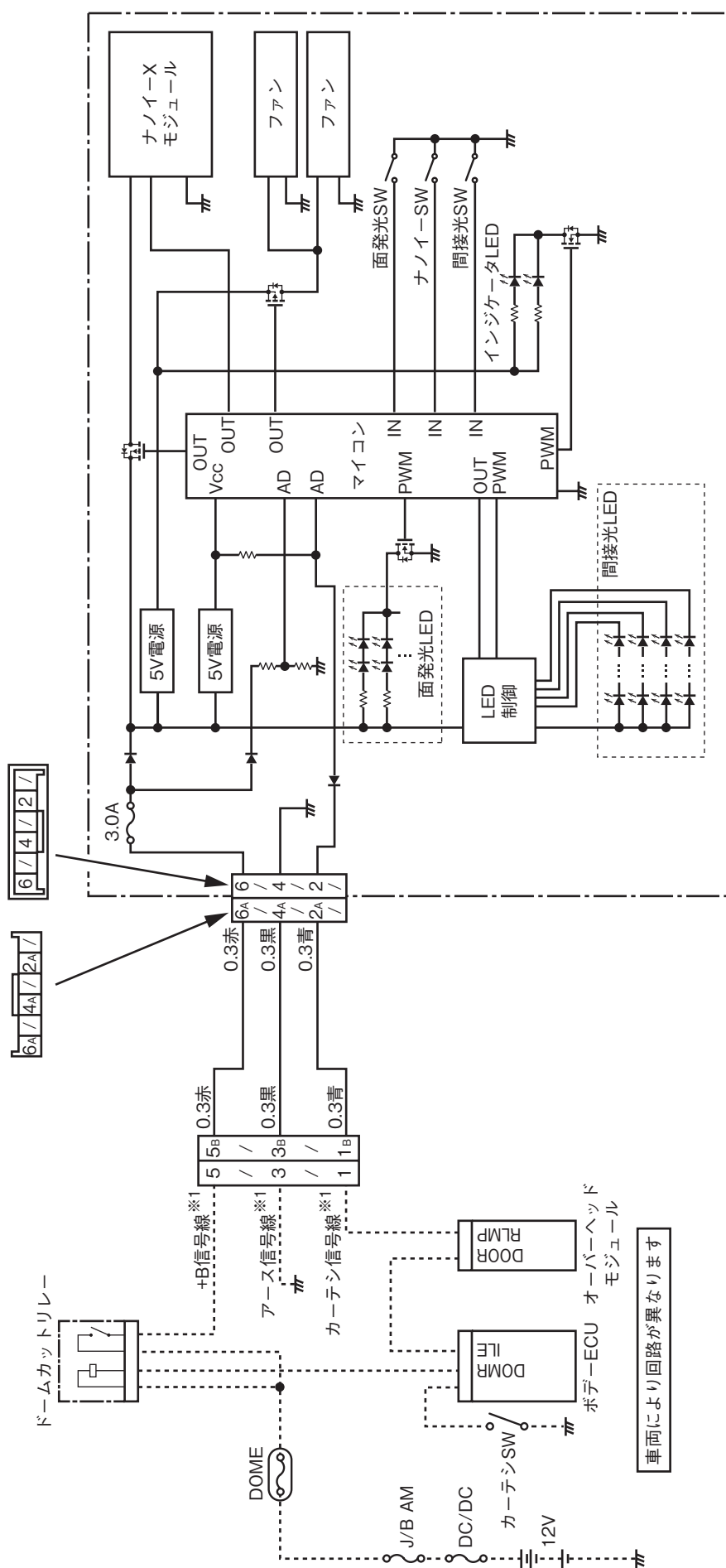
注意

- ・ツメ (4箇所) は必ず、
①→②→③→④ (車両パネル)、
⑤→⑥→⑦→⑧ (ルーフヘッドライニング)、
の順番で慎重にはずしてください。
手順を守らなかった場合、ツメを破損する恐れがあります。
- ・ケースが脱落し破損する恐れがあるため、ケースに手を添えた状態で作業してください。

アドバイス

図中←方向にツメを押してください。

配線図



※1車両ハーネスの接続先は、本書の各信号線の接続作業を参照してください。

配線図中の表記について

- ワイヤーハーネスの線径は線色の前に数字で表しています。
- 車両とクリーンシーリングライト（ナノイーX搭載）のハーネスは下記のように区分けしています。

線種	ハーネス名
.....	車両ハーネス
——	クリーンシーリングライト（ナノイーX搭載）のハーネス